



メディア対抗ロードスター4時間耐久レース エントラント宛

1. ハンディキャップの対象チームならびにその内容について

- ・昨年度のレース結果および今年度のドライバー編成を考慮し、メディア対抗ロードスター4時間耐久レース実行委員会の決定により、下記のチームにハンディキャップを与えます。

ゼッケン	チーム名	ピットストップ時間	回数
2	FIA-GT・CNET by ピーター	60秒(1分)	1
08	ベストカー×おと週・新音羽不夜城	60秒(1分)	1
13	ENGINE RACING TEAM	240秒(4分)	1
27	NEKO RACING TEAM	120秒(2分)	1
55	頑固一徹レーシング	60秒(1分)	1
74	REVSPEED	120秒(2分)	1
86	ベストモータリングレーシングチーム	60秒(1分)	1
100	LOVE CARS!TV! RACING TEAM	60秒(1分)	1
104	ROOKIE RACING	60秒(1分)	1
111	CAR トップ 城市一族	60秒(1分)	1
500	GAORA SPORTS with NATS	180秒(3分)	1
813	J-wave Racing	120秒(2分)	1

2. ハンディキャップの消化方法について

- ・ハンディキャップの消化は、決勝レースの第1ドライバーの運転時間中に消化してください。
- ・ハンディキャップを消化する場合は、事前に自己のピット監視オフィシャルにその旨を伝えてください。
- ・ピットレーンに進入し、自己のピットエリアに停車し、一旦エンジンを停止してください。
- ・ピットストップ時間の計測開始は、自己のピットエリアにて競技車両のタイヤが停止してから、コースインのために再びタイヤが動き始めるまでとします。
- ・ハンディキャップの消化のためにピットインした際には、ハンディキャップの消化以外の全てのピット作業(ドライバー交代も含む)を禁止します。
- ・ハンディキャップ消化のためのピットストップ時間中も、第1ドライバーの連続運転時間に含まれます。

3. 助っ人ドライバーについて

- ・各チームの申告およびメディア対抗ロードスター4時間耐久レース実行委員会の判断により、下記チームのドライバーは、メディア対抗ロードスター4時間耐久レース開催規則第9条(3)に該当する「助っ人ドライバー」として登録されます。

ゼッケン	チーム名	助っ人ドライバー名
今年度は30回記念大会であることを考慮し、助っ人ドライバーの登録は無し		

- ・通常、各ドライバーの合計運転時間はレース時間の40%(96分)以下、連続運転時間は合計運転時間を超えない範囲で50分までとなりますが、『助っ人ドライバー』の合計運転時間および連続運転時間は40分までとなります。

以上